

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成24年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	あきる野ルピア	指定管理者	(株)秋川総合開発公社
指定期間	平成23年4月1日から 平成26年3月31日まで	担当課	生涯学習推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	357	183	51.3 %	
	延べ利用者数 (人)	50,000	20,916	41.8 %	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	1,900	862	45.4 %
		自主事業 (回)	400	196	49.0 %
収支状況	収入	指定管理料 (円)	8,987,277	8,987,277	100.0 %
		使用料収入(売上) (円)	11,800,000	5,902,350	50.0 %
		自主事業収入 (円)	2,437,250	2,351,280	96.5 %
		その他の収入 (円)			%
	収入計 (円)		23,224,527	17,240,907	74.2 %
	支出	人件費 (円)	16,467,126	8,829,899	53.6 %
		維持管理経費 (円)	6,757,301	3,871,469	57.3 %
		自主事業関係経費 (円)			%
		その他の支出 (円)			%
	支出計 (円)		23,224,427	12,701,368	54.7 %
収支 (収入-支出) (円)		0	4,539,539		

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 昨年同様に開館し、利用者数は多少増加している。	【事業の実施状況について】 地域のイベントに積極的に参加や協力など、さらに指定管理主権の催しを適宜開催し、着実にその効果はでている。	【収支状況について】 使用料の減免団体が多く、その分収入の増に繋がっていない分はあるが、概ね予定どおりの執行を図っている。
---	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 計画どおりに開館し、利用者も概ね予定どおり得られている。	【事業の実施状況について】 計画どおり実施できている。	【収支状況について】 減免団体の利用が多いものの、施設の利用促進が図られており、概ね計画どおりの執行が図られている。
--	---------------------------------------	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)	確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	利用申請書	適正 ・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正 ・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正 ・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、実地	適正 ・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正 ・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正 ・要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	実施	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	利用申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用申請書	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	事業報告書 広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	16人 実地、出勤簿	16人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	随時 実施	実施回数 随時 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	31% 実地、出勤簿	31% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を守るための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）	<p>地域イベントへの積極的参加や協力など、さらに指定管理者自ら主催による生涯学習講座をより充実させ、特に平日の昼間における施設の利用頻度を高めるとともに、使用料の増収につなげ、利用者の増加を図った。</p> <p>施設の修理するため、修繕費の予算が少ないため、苦慮している。</p>
所管課による所見（指摘事項など）	<p>地域イベントへの積極参加や、主催講座の開催などにより、多くの施設利用者を獲得できており、市民の生涯学習の場の充実が図られている。また、施設利用を促進することで使用料の増加が図られており、計画どおりの管理運営が図られている。</p>